



シシリムカ文化大学講座 第2回 #106

オンライン配信あり / 参加無料

2026年 7月8日 (水)
18:30~20:30

会場:イオル文化交流センター(平取町二風谷228)

講師

たけがみ まさと
竹上 真人 氏

三重県松阪市 市長

「武四郎のふるさと三重県松阪市」

やまもと めい
山本 命 氏

松浦武四郎記念館 館長

「今から168年前に沙流川を訪れた
松浦武四郎」

講座全体のテーマ

【168年前に沙流川を訪れた松浦武四郎とふるさと伊勢の国 松阪】

■ 受講方法

次の2つの方法から、お選びください。

【A】会場での受講を希望する方＝事前申込は不要

【B】オンラインでの受講を希望する方＝7/6(月)17時まで(厳守)申し込みが必要
二次元コードまたは<https://x.gd/bn3tV>からお申し込みください。

主催 平取町

事務局 株式会社平取町アイヌ文化振興公社

TEL:01457-2-2152 mail:sisirimuka.c@gmail.com

本事業は【アイヌ政策推進交付金】を活用しています



168年前に沙流川を訪れた松浦武四郎とふるさと伊勢の国 松阪

- 主 催 平取町
- 主 管 アイヌ施策推進課／事務局＝(株)平取町アイヌ文化振興公社
- 文化大学運営協力団体 平取町アイヌ総合政策推進協議会／平取アイヌ協会／平取町教育委員会／
鵜川沙流川河川事務所／日高北部森林管理署／北海道大学アイヌ・先住民研究センター(CAIS)
北海道大学観光学高等研究センター(CATS)
※これらの機関・団体などにご協力いただきながら「大学」を運営しています。

■ 今回講座の趣旨

- ①今から160年以上も前に北海道を歩いて調べた松浦武四郎とは
- ②武四郎が沙流川を訪れた時の記録に記されていること
- ③武四郎のふるさと三重県松阪市の紹介と歴史的景観保存の取り組み

スケジュール

18:30～18:40 開会

18:40～19:30 講義1 講 師：竹上 真人氏
講義題：「武四郎のふるさと三重県松阪市」

19:30～20:20 講義2 講 師：山本 命氏
講義題：「今から168年前に沙流川を訪れた
松浦武四郎」

20:20～20:30 質疑応答

20:30 閉会

※内容が一部変更となる場合がありますので、ご了承ください

■ 講師プロフィール



◀ 竹上 真人
三重県松阪市生まれ。名古屋工業大学工学部土木工学科卒業。
1986年三重県庁に入庁、2003年から三重県議会議員を3期務め、
2015年から松阪市長に就任、現在3期目。



◀ 山本 命
大阪府堺市生まれ。奈良大学文学部文化財学科卒業。
2001年から松浦武四郎記念館で学芸員を務め、主任学芸員を経て、
2004年から館長を務める。

松阪市について

三重県松阪市は、「北海道の名付け親」として知られる松浦武四郎の生誕地です。武四郎は蝦夷地を6度調査し、アイヌの人々と深く交流しました。松阪市では現在も武四郎を縁とした交流を続け、アイヌ文化への理解を深める取組を行っています。



松浦武四郎記念館(左)と、武四郎まつりの様子(右) 三重県松阪市HPより